

小委員会の調査報告書

教科名	保健体育	委員長名 川原修子
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を7月2日(火)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、保健体育小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 7月3日(水)から7月21日(日)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月22日(月)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、東京出版、大日本図書、文教社、光文書院、学研教育みらいの5者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱い内容」について</p> <p>(2) 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(3) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(4) 「その他」について</p>	
調査研究に当たつての配慮事項	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱い内容」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識・技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の発揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容、発展的な学習内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>2 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(1) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的・発展的に組織されているか。</p> <p>(2) 内容の分量が、各領域等ごと、全体としてどのようにになっているか。</p> <p>3 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高める工夫がされているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>4 「その他」について</p> <p>上記1～3に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
少數意見その他		

様式2

教科名		保健体育				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	東京書籍	新しいほけん3・4	保健301	東京書籍	新しい保健5・6	保健501
取扱内容		<ul style="list-style-type: none"> ○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」については、実験結果から健康新環境作りを考えたり、友達の考えについて問題点を見つけ、解決方法を表現したりする。 ・「体の成長とわたし」については、変化の大きさや個人差を具体的な資料や調べる活動を通して考えたり理解すると共に、課題を見付け、解決を考え表現する。 ○次のような学習活動を取り上げ、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応している。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活の学習において、「健康に過ごす生活の仕方」の課題から、調べ、話し合いながら解決し、更に、自分の考えを広げたり深めたりする活動。 				
内容の構成・排列・分量等		<ul style="list-style-type: none"> ○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活の学習において、健康の大切さを考えた後、健康に良い生活の仕方について話し合いながら、自分の生活を自分で直していくようするなど、系統的・発展的な学習にする工夫 ○内容の分量については、次のようにになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」は20ページ、「体の成長とわたし」は21ページであり、総ページ数は45ページ。判型はA4判。 				
使用上の配慮等		<ul style="list-style-type: none"> ○各項目の最後に学習内容と関連のある資料を掲載したり、学習に関連するデジタル教材の充実を図ったりし、学習意欲を高める工夫がされている。 ○単元のはじめに単元の目標や学習内容を示したり、児童に親しみやすいキャラクターがヒントになる発言をしたり、楽しみながら主体的に学べる工夫がされている。 ○自分の健康についての考え方や様子の変化を確認できるチェック表が掲載されている。 				
その他		<ul style="list-style-type: none"> ○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 				

様式 2

教科名		保健体育				
取扱内容	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	大日本図書	たのしいほけん3・4年	保健302	大日本図書	楽しい保健5・6年	保健502
○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。				○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。		
<ul style="list-style-type: none"> 「毎日の生活とけんこう」では健康な状態の大切さを知り、どうすれば毎日健康でいられるのかを話し合い、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを表現する。 「育ちゆく体とわたし」では、思春期について考えたり理解すると共に、よりよく育つための生活についての課題を見付け、解決を考え表現する。 				<ul style="list-style-type: none"> 「心の健康」については、心の発達や心と体のつながり、不安や悩みを考える活動を通して理解を深めたり、自分の生活に生かす方法を表現したりする。 「けがの防止」については、身の回りの危険を防ぐ方法を考え、けがの原因や防止の方法、けがの手当てについて課題を見付け、解決に向けて思考し、表現する。 		
○次のような学習活動を取り上げ、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応している。				○次のような学習活動を取り上げ、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応している。		
<ul style="list-style-type: none"> 育ちゆくからだとわたしの学習において、思春期における体と心の変化の課題から、調べ、話し合いながら解決し、更に、自分の考えを広げたり深めたりする活動。 				<ul style="list-style-type: none"> 「病気の予防」では、病気の種類や起り方について課題を持ち、自分の生活の仕方と関連付けて思考し、自分の考えを拡げたり深めたりする活動。 		
○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。				○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。		
<ul style="list-style-type: none"> 健康な生活の学習において、健康について知り、健康に良い生活の仕方の課題について考えた後、児童に見通しを持たせながら話し合い、毎日の生活と健康を関連付けて考えるようとするなど、系統的・発展的な学習にする工夫 				<ul style="list-style-type: none"> 心と体のつながりの学習において、不安や悩みに気づいた後、様々な対処法を話し合いながら、自分に合った対処法を身に付けることができるようになるなど、系統的・発展的な学習にする工夫 		
○内容の分量については、次のようにになっている。				○内容の分量については、次のようになっている。		
<ul style="list-style-type: none"> 「けんこうな生活」は16ページ、「体の成長とわたし」は17ページであり、総ページ数は37ページ。判型はAB判。 				<ul style="list-style-type: none"> 「心の健康」は12ページ、「けがの防止」は16ページ、「病気の予防」は25ページであり、総ページ数は57ページ。判型はAB判。 		
○単元のはじめに「わたしたちはどこかな？」と楽しみながら学習課題を見つけ、自然に主体的に学べる工夫がされている。				○単元のはじめに「わたしたちはどこかな？」と楽しみながら学習課題を見つけ、自然に主体的に学べる工夫がされている。		
○年間を通して学んだことをふり返り、活用するにはどのようなことに気をつけるのか、続けるためにはどうしたらよいか、考えを深めていく工夫がされている。				○年間を通して学んだことをふり返り、活用するにはどのようなことに気をつけるのか、続けるためにはどうしたらよいか、考えを深めていく工夫がされている。		
○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。				○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。		

様式2

教科名		保健体育				
取扱内容	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	文教社	わたしたちの保健	保健303	文教社	わたしたちの保健	保健503
○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。				○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。		
<ul style="list-style-type: none"> ・「毎日の生活とけんこう」については、自分の生活を振り返る活動を通して、けんこうな生活を送るために大切なことを考える。 ・「体の発育・発達」については、発育の仕方や伸長ののび、思春期の体の変化を調べる活動を通して、個人差があることを理解し、よりよい発育のための必要事項を考える。 				<ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」については、心はどこにあるのかを考え、そのはたらきと発達のしかたを自分の成長と結び付けながら、話し合う活動。 ・「けがの防止」については、けがや事故が起こる原因を見つけ、どのようにすれば防止できるのかを話し合い、自分のこれからの行動を考える。 		
<ul style="list-style-type: none"> ○次のような学習活動を取り上げ、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応している。 ・「毎日の生活とけんこう」の学習において、1日の生活リズムについて話し合い、実際の活動へとつなげていく課題解決学習。 				<ul style="list-style-type: none"> ○次のような学習活動を取り上げ、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応している。 ・「病気の予防」の学習においては、様々な病気についての原因を多方面から調べ、どのようにすれば予防できるかを考えたり、今後の生活に活かす方法を話し合ったりする学習活動。 		
<ul style="list-style-type: none"> ○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。 ・健康の大切さを考えた後、健康に良い生活の仕方について話し合いながら、自分の生活を見直し、実践していくようにするなど、系統的・発展的な学習にする工夫。 				<ul style="list-style-type: none"> ○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。 ・自ら課題を見つけ、これから学習を見通せる「動機付け」ページを各单元の始まりに配置している。 ・課題解決学習として、「考えてみよう」や「調べてみよう」という発問によって学習を進めていくよう構成されている。 		
<ul style="list-style-type: none"> ○内容の分量については、次のようになっている。 ・「毎日の生活とけんこう」は16ページ、「体の発育・発達」は16ページで、総ページ数は32ページ。判型はA4版。 				<ul style="list-style-type: none"> ○内容の分量については、次のようになっている。 ・「心の健康」は12ページ、「けがの防止」は16ページ、「病気の予防」は24ページで、総ページ数は52ページ。判型はA4版。 		
<ul style="list-style-type: none"> ○毎時間の学習の最後に、「新しい自分にレベルアップ」という学習の振り返り活動が位置付けられ、学習内容を実際の生活へと結び付けている。 ○学習活動が明確に提示され、考える、話し合う、やってみるという流れが構成されており、主体的に学べる工夫がされている。 ○「もっと知りたい」「もっとくわしく」など発展的学習が取り入れられている。 				<ul style="list-style-type: none"> ○課題解決への支援として、子どもキャラクターが対話形式をとることによって、思考のサポートをするとともに、身近な雰囲気で学習することで、より自分事として考えられる工夫がされている。 ○毎時間の学習の最後に、「新しい自分にレベルアップ」として、記述する欄を設け、思考する力、判断する力、表現する力を、自然と身に付けていくようになっている。 		
<ul style="list-style-type: none"> ○「達人からのメッセージ」やホームページにアクセスできる内容項目が掲載されている。 				<ul style="list-style-type: none"> ○各学年の章末には、「みんなで宣言しよう！」として、宣言を記載するページを設定している。 		

様式 2

教科名		保健体育				
取扱内容	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	光文書院	小学ほけん3・4年	保健304	光文書院	小学ほけん5・6年	保健504
○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。			○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。」			
<ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」については自分と他者との生活の仕方を比べ、健康な生活について考えたり、実験結果から健康や環境について考え、課題を見つけ解決方法を表現したりする。 ・「体の発育と健康」思春期における男女の体の変化を比べたり、調べたりする活動を通して理解するとともに、性差や個人差についても課題を見つけ解決に向けて考え、それを表現する。 			<ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」については、心と体が影響しあっていることや不安や悩みへの対処方法を考える活動を通じ、理解を深め、課題解決に向けて考え表現する。 ・「けがの防止」については、けがや事故の原因について考え、犯罪被害の防止も含め、危険回避の方法を考え表現する。また、手当の方法を調べたり、実践したりすることで理解する。 ・「病気の予防」については、感染症や生活習慣病の原因や予防の仕方について考えたり、喫煙・飲酒・薬物などが健康に及ぼす影響について調べたりする活動を通して理解するとともに、課題を見つけ、その解決に向けて考え、話し合い、表現する。 			
○次のような学習活動を取り上げ、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応している。			○次のような学習活動を取り上げ、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応している。			
<ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」において、それぞれの課題から調べ、話し合いながら解決し、自らの考えを広げたり、深めたりする活動。 			<ul style="list-style-type: none"> ・「病気の予防」においては、それぞれの課題から調べ、話し合いながら解決し、自らの考えを広げたり、深めたりする活動。 			
内容の構成・排列・分量等	○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。			○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の大切さや健康に良い生活の仕方について調べ、話し合いながら自分の生活に生かし、見直していくけるようにするなど、系統的。発展的な学習にする工夫。 			<ul style="list-style-type: none"> ・けがや交通事故の防止について学習した後、安全な行動や防止の仕方についての考える活動を位置づけ、犯罪の防止や自然災害から身を守る方法についても同様な学習活動ができるようにな系統的・発展的に学習ができる工夫。 		
使用上の配慮等	○内容の分量については、次のようにになっている。			○内容の分量については、次のようにになっている。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」は15ページ。「体の発達と健康」は17ページであり、総ページ数は41ページ。判型はA4版。 			<ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」は13ページ。「けがの防止」は17ページ。「病気の予防」は25ページであり、総ページ数は65ページである。判型がA4版。 		
その他	○学習内容と関連した資料や発展的な内容の資料を掲載したり、QRコードを使ったデジタル教材を掲載し、ICTを活用した学習に工夫がなされている。			○学習内容と関連した資料や発展的な内容の資料を掲載したり、QRコードを使ったデジタル教材を掲載し、ICTを活用した学習に工夫がなされている。		
	○学習の流れを示した教科書の使い方が掲載されている。また、小単元の学習課題が明記されているのとともに、その学習の流れに沿った見出しが表示され、児童が主体的に学習に取り組める工夫がなされている。			○学習の流れを示した教科書の使い方が掲載されている。また、小単元の学習課題が明記されているのとともに、その学習の流れに沿った見出しが表示され、児童が主体的に学習に取り組める工夫がなされている。		

様式 2

教科名		保健体育					
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号	
	Gakken	みんなのほけん 3・4	保健305	Gakken	みんなの保健 5・6	保健505	
取扱内容		<ul style="list-style-type: none"> ○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」については、自分の生活を健康との関連から振り返り、実験結果から健康な環境作りを考えたり、課題を見つけ、思考・判断し、解決方法を表現したりする。 ・「体の発育・発達」については、変化の大きさや個人差や思春期について資料や調べる活動を通して考えたり理解すると共に、課題を見付け、解決を考え表現する。 ○次のような学習活動を取り上げ、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習へ対応している。 <ul style="list-style-type: none"> ・体の発育・発達の学習において、個人差・思春期の悩みに関して、話し合いながら解決し、更に、自分の考えを広げたり深めたりする活動 					
内容の構成・排列・分量等		<ul style="list-style-type: none"> ○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康とはどんなことを学習した後、生活と健康を結び付けた学習を行い、健康になるための方法について考えながら、自分の生活を自分で直していくようにするなど、系統的・発展的な学習にする工夫 ○内容の分量については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」は14ページ、「体の発育・発達」は16ページであり、総ページ数は37ページ。判型はA4版。 					
使用上の配慮等		<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容と関連のある資料や発展的内容の資料を掲載したり、学習に関連するデジタル教材の充実を図ったりし、ICTを活用した学習に工夫がされている。 ○学習の流れを示した教科書の使い方が掲載されている。また、小単元の学習課題が明記されているのとともに、その流れに沿った見出しが表示され、児童が主体的に学習に取り組める工夫がなされている。 					
その他		<ul style="list-style-type: none"> ○デジタル教科書に対応している。指導者用デジタル教材準備されている。 ○デジタル教科書に対応している。指導者用デジタル教材準備されている。 					